

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 4 月 30 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

◇2号機より集中廃棄物処理施設への移送

- ・4/19 10:08～ 2号機トレンチ立坑から集中廃棄物処理施設プロセス主建屋へ移送開始。
- ・4/29 9:16 移送設備の点検および監視機能の増強作業のため、移送を一旦停止。
(プロセス主建屋 移送開始からの増加量:1,182mm(4/29 9:16 現在))
- ・4/30 14:05 頃 移送を再開。

◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(4月30日 7時現在)

	トレンチ立坑(グレーチング上面～水面まで)	タービン建屋
1号機	1,940mm (O.P. +2,060mm)	O.P. +5,050mm (最地下階床面より150mm)
2号機	850mm (O.P. +3,150mm)	O.P. +3,100mm (最地下階床面より1,200mm)
3号機	920mm (O.P. +3,080mm)	O.P. +3,000mm (最地下階床面より1,100mm)
4号機	—	O.P. +3,100mm (最地下階床面より1,200mm)

※1号機立坑水については、昨日、2号機から集中廃棄物処理施設への移送ラインのフラッシングに伴い、1,530mm(O.P. +2,470mm)→1,940mm(O.P. +2,060mm)に変動。

<放射性物質のモニタリング>

◇海水中のよう素 131 濃度(参考値) 炉規則告示濃度限度:0.04 Bq/cm³ サンプルング:毎日

サンプルング場所(沿岸)	採取日	採取時間		濃度(Bq/cm ³)		基準値比(倍)	
【福島第一 5～6号放水口北側約30m】	4/29	9:00	14:10	0.028	0.015	約0.70	約0.38
【福島第一 1～4号放水口南側約330m】	4/29	8:30	13:50	0.018	0.024	約0.45	約0.60
【福島第二北放水口付近(福島第一から10km)】	4/29	8:30		0.015		約0.38	
【岩沢海岸付近(福島第一から約16km)】	4/29	8:10		0.012		約0.30	

サンプルング場所(沖合)	採取日	採取時間	濃度(Bq/cm ³)	基準値比(倍)
【原町区沖合約3km】	4/29	10:59	0.0054	約0.14
【小高区沖合3km】	4/29	10:39	0.0052	約0.13
【岩沢海岸沖合約3km】	4/29	8:02	0.012	約0.30
【いわき市北部沖合3km】	4/29	7:34	0.0083	約0.21
【夏井川沖合約3km】	4/29	6:59	0.010	約0.25
【小名浜港沖合約3km】	4/29	5:59	検出限界以下	—
【小高区沖合8km】	4/29	10:06	0.010	約0.25
【岩沢海岸沖合約8km】	4/29	8:35	0.016	約0.40
【南相馬市沖合約15km】	4/29	9:45	0.016	約0.40
【請戸川沖合約15km】	4/29	9:25	0.012	約0.30
【福島第一敷地沖合約15km】	4/29	9:00	0.021	約0.53
【福島第二敷地沖合約15km】	4/29	8:40	0.016	約0.40
【岩沢海岸沖合約15km】	4/29	8:20	0.010	約0.25
【広野町沖合約15km】	4/29	7:55	検出限界以下	—

<使用済燃料プールへの注水・放水>

◇4/29 実績

放水なし

◇4/30 予定

放水予定なし

◇その他

- ・4号機使用済燃料プール水(4/12採取分)の核種詳細分析実施中。
- ・2号機スキマーサージタンク水(4/16採取分)の核種詳細分析実施中。
- ・4/22～ 4号機使用済燃料プールの水位、線量等調査実施中。

<原子炉压力容器への注入>

【1号機】 淡水注入中。 4/30 11:00<給水ノズル>134.9℃ <RPV ボトム>102.7℃

【2号機】 淡水注入中。 4/30 11:00<給水ノズル>118.9℃

【3号機】 淡水注入中。 4/30 11:30<RPV ボトム>113.4℃

【4号機】【共用プール】 特に変化なし。

【5・6号機】 冷温停止中。特に変化なし。

・4/29 10:14 1号機原子炉への注水量を10.0m³/h→6.0m³/hに変更。

・4/29 11:36～14:05 遠隔操作ロボットにより、1号機原子炉建屋1階の状況を確認し、原子炉格納容器から有意な水漏れがないことを確認。

<1号機原子炉格納容器内への窒素ガス封入>

◇窒素ガス封入

・4/7 1:31 仮設窒素発生装置を使用し窒素封入開始。

・D/W 圧力(4/7 1:20)156.3 kPaabs → (4/30 11:00)131.4 kPaabs 約15,200m³
(原子炉への注入量を変更後、原子炉格納容器の圧力は上昇傾向)

<その他>

・4/26～ 飛散防止剤本格散布開始(4/29 5号機原子炉建屋山側他, 4号タービン建屋海側約12,800 m²散布。4/30 物揚場西側他, 4号タービン建屋山側約7,000 m²散布予定)

・4/10～ 遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。(4/28 作業実施中)

・4/19 1,2号機および3,4号機間の外部電源強化(電源多重化)工事完了。

・4/30 12:08 3,4号機の外部電源増強(大熊線3Lからの受電)工事完了。

・4/25 1,2号機および5,6号機間の外部電源強化(電源多重化)工事完了。

以上